

会社の概要

(2019年9月30日現在)



会社概要

商号	株式会社学研ホールディングス (英文表示 GAKKEN HOLDINGS CO.,LTD.)
設立	1947年3月31日
資本金	18,357,023,638円 〒141-8510
本店所在地	東京都品川区西五反田二丁目11番8号 TEL. 03-6431-1001(代表)
ホームページURL	https://ghd.gakken.co.jp/

取締役・監査役・執行役員 (2019年12月20日現在)

地位	氏名	地位	氏名
代表取締役社長	宮原 博昭	常勤監査役	景山 美昭
専務取締役	木村 路則	常勤監査役	中村 雅夫
専務取締役	中森 知	社外監査役	山田 敏章
取締役	古岡 秀樹	社外監査役	長 英一郎
取締役	碓 秀行	上席執行役員	影山 博之
取締役	小早川 仁	執行役員	織田 信雄
取締役	福住 一彦	執行役員	安達 快伸
社外取締役	山田 徳昭	執行役員	小林 徹
社外取締役	城戸真亜子	執行役員	田中 薫
		執行役員	勝野 哲也
		執行役員	五郎丸 徹

執行役員選任理由

五郎丸 徹氏

五郎丸徹氏は、取締役会で決定した戦略に基づき、当社グループの中核事業として成長、拡大している医療・福祉サービス事業の執行責任者としての役割を果たすため、執行役員に選任いたしました。

株式の状況

発行可能株式総数	39,916,400株
発行済株式の総数	10,595,808株
株主数	7,891名

株主メモ

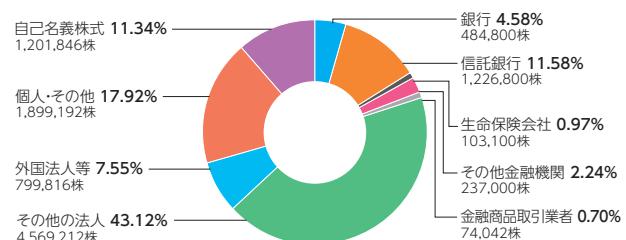
事業年度	毎年10月1日～翌年9月30日
定時株主総会	毎年12月開催
基準日	定時株主総会 毎年9月30日 期末配当金 毎年9月30日 中間配当金 毎年3月31日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 https://ghd.gakken.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関)	三菱UFJ信託銀行株式会社
同所在地	東京都府中市日鋼町1-1 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵送先	

株式についてのお問い合わせ：三菱UFJ信託銀行 証券代行部

0120-232-711

オペレータ対応 受付時間 平日のみ/午前9:00～午後5:00

所有者別株式分布状況



Gakken 学研ホールディングス



株主通信 Gakken Value Report

株主優待カタログ付

P1～P6 第74期報告書 2018年10月1日～2019年9月30日

P7～P14 株主優待カタログ

※100株以上保有の株主様が対象となります。株主優待お申込み期限 2020年1月31日(金)23時59分

第55回全国児童才能開発コンテスト 図画部門 高学年の部 文部科学大臣賞 作品
【題名】畑からながめる夕日 山梨県甲府市 山城小学校 5年 佐野 朱音さん

全国児童才能開発コンテスト

昭和38年に制定され、以来毎年行われている顕彰事業です。全国児童の「豊かな感性・情操」を養うとともに、児童の基礎学力である「文章による表現・コミュニケーション能力」「創造的な表現力」「科学的な思考力」を育て、小学生の文化的・科学的才能の育成を目指しております。

株式会社学研ホールディングス



代表取締役社長

宮原博昭

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第74期(2018年10月1日～2019年9月30日)株主通信をお届けいたします。

当社グループは、2018年11月に発表した中期経営計画「Gakken 2020」のもとで、教育分野と医療福祉分野の「2つの成長エンジンで次代を拓く」ことを経営方針とし、経営基盤の強化や資本効率の向上と株主還元を努め、持続的成長による企業価値向上を推進しております。

教育分野においては事業変革により新しい学びを提供してまいります。

医療福祉分野においてはサービス拡大と更なる品質向上の追求により、学研版地域包括ケアシステムを実現してまいります。

2か年計画「Gakken 2020」の1年目にあたる当期は、売上高1,405億円、営業利益45億円、親会社株主に帰属する当期純利益19億円、売上高営業利益率3.2%、ROE 5.0%を達成いたしました。

引き続き、経営計画「Gakken 2020」の達成に向けて、株主・投資家の皆様重視の経営に取り組んでまいります。

なお、当期の期末配当は5円増配の40円で実施いたします。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

Creative Challenge

グループ理念

私たち学研グループは、すべての人が心ゆたかに生きることを願い、今日の感動・満足・安心と明日への夢・希望を提供します。

グループビジョン

ずっと、いっしょに“まなび”をたのしく！
ワクワク☆ドキドキ創造企業

Gakken Spirit

- 知る** 広い視野で未来を見据え、深く市場と顧客の心を知ろう
- 挑む** 高い目標を掲げ、強固な意志を持って、迅速に挑戦しよう
- 創る** 自由かつ斬新な発想で、新しい価値を創り出そう

財務ハイライト



セグメント情報

教育サービス

(学研教室、進学塾など)

学研教室の会員数は新年度以降回復基調

売上高 30,273百万円 (前年同期比0.3%減)

営業利益 899百万円 (前年同期比493百万円減)

±学研教室会員数が新年度以降回復基調で、前年同期並み
-進学塾の生徒数が前期に比べ減少したことにより減収

教育コンテンツ

(出版、電子出版、雑貨など)

スーパーミステリー・マガジン「ムー」40周年記念!

売上高 29,561百万円 (前年同期比1.7%減)

営業利益 126百万円 (前年同期比423百万円減)

+ [東京都英語村]の事業開始、文具玩具の売上増などにより増収
- 定期誌・ムック、実用書の部数減により減収

教育ソリューション

(幼稚園・保育園用品、学校用品など)

はらぺこあおむしの玩具3種、絶賛発売中!

売上高 19,080百万円 (前年同期比0.8%増)

営業利益 361百万円 (前年同期比285百万円減)

+ (株)ジェイテックスマネジメントセンターの連結加入により増収
- 教科書の部数減や幼児教室の会員減により小幅減収

医療福祉サービス

(サービス付高齢者向け住宅、グループホーム、保育所、医学・看護書籍など)

介護・教育・出版ノウハウを結集した介護資格取得用テキストを発売

売上高 58,142百万円 (前年同期比138.1%増)

営業利益 2,984百万円 (前年同期比1,947百万円増)

+メディカル・ケア・サービス(株)のグループインにより大幅増収増益
+サ高住の新規開業や、既存事業所の入居率向上により増収
+eラーニング事業の契約数伸長により増収増益

その他

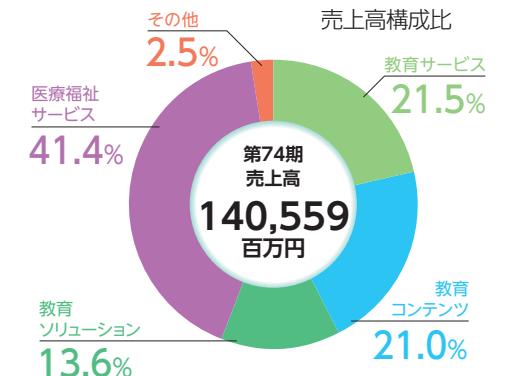
(物流など)

物流事業が好調

売上高 3,500百万円 (前年同期比6.9%増)

営業利益 130百万円 (前年同期比88百万円増)

+物流事業の売上増により増収



トピックス

教育サービス 学研塾事業グループ

学研スタディエ ベトナム法人設立 「早稲田アカデミー」ブランドで 海外展開

学研スタディエは、早稲田アカデミーとの業務提携を締結し、「早稲田アカデミーブランド」で、海外(シンガポール、台湾)で邦人子女向け塾事業を展開してきましたが、新たにベトナムに「GAKKEN STUDY ET VIETNAM CO.,LTD.」を設立。好調な海外事業の拡大を行っています。



学研と新東方グループが 中国のSTEAM教育分野で事業提携

学研エデュケーションは、7月に中国新東方科技教育グループと中国のSTEAM分野において事業提携をしました。新東方は2006年にニューヨーク証券取引所上場、時価総額150億ドルの中国最大の塾・教育グループ。学研が開発した科学実験教室コースを、新東方の小学生部門の第4コースとして導入。初年度は、8,000人の科学受講者数を見込んでいます。



「しくみKids」と「0・1・2 Petit Pas - プティパ -」 キッズデザイン賞をダブル受賞

小学校低学年向けプログラミング講座「しくみKids」と、0~2歳児と保護者のための学研教室「0・1・2 Petit Pas」。時代のニーズに応じて提供した2種のサービスがキッズデザイン賞をダブル受賞しました。ものごとのしくみを深く考えたいくなるプログラミング講座は、新学力観に対応した内容です。「0・1・2Petit Pas」は、子どもの発達と子育てをサポートし、地域教育拠点としての存在価値を高めています。



教育コンテンツ 学研プラス 文理 学研スタイル TOKYO GLOBAL GATEWAY

TOKYO GLOBAL GATEWAYが キッズデザイン賞・奨励賞を受賞

オープンから1年が経過し利用者数は日々増加中です。このたび、キッズデザイン賞「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン・リテラシー部門」において、受賞作品のなかからとくに優れた作品として、奨励賞を受賞しました。グローバル人材育成のための新たなモデルを創造したことが評価されています。



「キン肉マン」との究極タッグ図鑑が初刷10万部!

人気漫画『キン肉マン』の40周年、「学研の図鑑」50周年に合わせ、学研/集英社という出版社の垣根を越えたまさかのコラボを実現。漫画の世界観とノスタルジーを演出した商品コンセプトは、40代読者を中心に熱烈に支持され、発売前からamazonの本・総合ランキングで10日間1位となるなど大きな話題を呼びました。



「ことば選び辞典」が創作者の間で人気続く!

累計発行部数が75万部を超える「ことば選び辞典」シリーズの人気がとどまることを知りません。今年シリーズの総合プロデュースを手掛ける編集者の田沢あかねが多数のメディアを通じ、商品を広く知らしめ、フジテレビの密着ドキュメンタリー「セブンルール」では、自らが出演し視聴者から高い評価を受けました。その結果、「ことば選び辞典」シリーズは今期だけで発行部数が24万部を超え、たえず増刷がかかる状態が続いています。



教育ソリューション 学研教育みらい ジェイテックスマネジメントセンター

幼児教育・保育の無償化に向けて、学研幼児教室の 入会をさらに促進!

無償化をきっかけに家庭での教育費が見直され、幼児教育への注目がさらに高まっています。

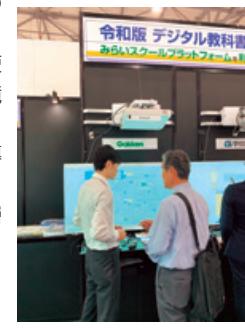
この機運をしっかり受け止め、無償化目的のひとつである「全ての子どもたちへ質の高い教育を提供すること」を実現するために、学研幼児教室をより多くの保護者に知っていただき、より多くの子どもたちに幼児期の豊かな学びを提供していきます。



令和2年度用デジタル教科書の開発をスタート

学研教育みらいは、令和2年度用デジタル教科書として小学校保健および道徳を発行します。富士ソフト株式会社との共同開発による「みらいスクールプラットフォーム」を使用することにより、学校現場からの強い要望である「軽快な起動・動作」「分かりやすい機能」「シンプルで使いやすい操作画面」「様々なICT環境への対応」を実現しています。

ユーザーは、令和2年度から指導者だけでなく、学習者も加わります。市場規模が広がるこの分野で、一層の事業拡大を目指して参ります。



EDIX (展示会) では、デジタル教科書への関心の高さがうかがえた

医療・福祉サービス 学研ココファングループ 学研メディカル秀潤社グループ MCSグループ

パナソニックが進める関西初の スマートタウンプロジェクトにパートナー参画決定

パナソニックを中心とした参画企業等で進める街づくり「サステナブル・スマートタウン(SST)」プロジェクトの第3弾「Suita SST」に参画します(大阪府吹田市 2022年4月まちびらき予定)。

当社はサービス付き高齢者向け住宅、認知症高齢者グループホーム、認可保育園、学習塾が共同出店するウエルネス総合施設を運営します。他社との協働のもと、認知症の早期発見、予防、緩和など、地域の課題解決に取り組めます。



児童発達支援事業所「クロッカ」オープン

現在、発達障害のある子どもの割合が増加するなか、支援する施設が不足しています。認可保育園・児童保育施設の運営など子育て支援を行う学研ココファン・ナーサリーでは、児童発達支援事業を開始し6月に療育施設「クロッカ五反田」をオープンしました。将来にわたる「生きる力」を育む支援、子どもが安心して過ごすことができる環境を整えます。

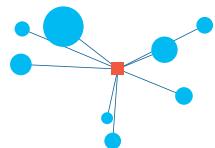


Tリーグとオフィシャルスポンサー契約を 締結しました!

Tリーグの「卓球を通じて人生を豊かにする」という理念に共感し、オフィシャルスポンサー契約を締結いたしました。Tリーグを応援することで卓球の振興による地域、社会全体の健康づくりに貢献してまいります。卓球を通じてご利用者のやりがいの促進や認知症予防と関連させた取り組みなどを検討しており、Tリーグとともに発展をしていきたいと考えております。



開発途上国の課題解決に取り組む

アイ・シー・ネット株式会社が
グループイン!!さいたま市に本拠を置くアイ・シー・ネット株式会社（IC Net）が
2019年9月3日、学研グループにグループインしました。IC Net Limited
アイ・シー・ネット株式会社

IC Net は主に政府開発援助(ODA)を通じて、開発途上国の課題解決に取り組んできたコンサルタント会社です。とくに教育・訓練、保健医療、行政能力強化などの分野での人材育成や技術移転を得意としており、世界150か国での活動実績があります。また近年は、海外活動の経験を生かし、日本の高校や大学向けにグローバル人材育成プログラムの提供や、開発途上国でのビジネス創出支援への取り組みなど、事業の多角化を進めています。

■ 拡大する教育ニーズへの取り組みを加速

学研グループは少子化という避けがたい外部環境に対応するべく、2011年以降、戦略の柱にグローバル展開を位置付けて取り組んでいます。

IC Netはコンサルタント職を中心に海外経験豊富な人材を160余名も抱えており、学研グループの海外展開において、極めて大きな力となるはず。開発途上国では人口増加に伴う格差拡大や労働力需給の不均衡が社会問題となっています。その解決に向けた教育へのニーズは拡大を続けており、民間教育への期待も高まっています。

学研グループが培ってきた教育コンテンツ・サービスと、IC Netが蓄積してきた海外経験を融合させることで、世界を取り巻く諸問題への取り組みをさらに加速させることができると考えています。

日本の教育現場でも、明治維新以来とも言われる「2020年教育改革」に取り組み、真のグローバル人材の育成が求められています。IC Netはすでに現地拠点を活用した高校生向けスタディツアーや、企業の海外進出を支援するといった事

業を行っています。学研グループも、英語プロジェクトやSTEAMプロジェクトを通じて、世界でも通用する人材育成に取り組んでおり、顧客や人脈などのネットワークも持っています。両者の強みを連動させて、魅力的な事業の開発を目指してまいります。

■ SDGsへの相乗効果も期待

中間期の株主通信でもご報告しましたとおり、学研グループはSDGsへの取り組みを経営施策として明確に位置付け、活動していくことを宣言しています。この取り組みに対しても、IC Netの経験は強みとなります。10年先、20年先の未来を見据え、SDGsに象徴される持続可能な社会の実現に向け、ともに活動してまいります。



ホームページ▶

<https://www.icnet.co.jp>より多くの方に
学研の株式を
お持ちいただきたく学研ホールディングスは、
2020年4月1日に1株を4株にする株式分割を行います。

Q1 株式分割ってなんですか？

A1 1つの株式をいくつかの株式に分けることです。今回実施する株式分割の場合、100株持っているとしたら、分割した後は400株になります。

Q2 株主にとって何かメリットはありますか？

A2 株価が理論上4分の1になるので、株を買増ししやすくなります。

Q3 どうして株式分割するのですか？

A3 株式分割で株価を下げることににより、とくに子育て世代の方々にも広く学研の株式をお持ちいただけるものと考えています。

Q4 会社にとってもよいことなんですか？

A4 学研としてはこれまで以上に多くの株主の皆様からご支援をいただけるようになり、学研の商品やサービスをより知っていただくこととなります。結果として学研グループの成長につながるものと考えています。

Q5 株主優待はどうなりますか？

A5 学研を応援してくださる株主の皆様のご期待にお応えできるよう、株主優待もこれからますます充実させてまいります。詳細が決まり次第ホームページやIRメールでご案内いたしますのでご期待ください！

株主の皆様へ -株式分割の方針-

このたびの株式分割におきまして、株主の皆様にはお手続きの必要はございません。また、株式分割によってお持ちの株式の1株当たりの株価は理論上4分の1となりますが、株式数も4倍になりますので、株式分割の前後で理論上価値に変わりはありません。

株式分割によって投資単価は減少しますが、当社グループの主力商品の幼児、児童向けの商品・サービスの購入層である子育て世代の方々にも当社株式を購入していただき、また当社グループの商品・サービスを知っていただくために、株式分割後の株式数100株からの新たな優待制度の実施を考えております。